

平成29年度 学校自己評価及び学校関係者評価委員評価

※学校関係者評価委員には『学校評議員』『PTA会長・副会長』の皆様になっていただいております。

・評価は4段階で、数値はその平均点です。
 ・4《達している》 3《おおむね達している》 2《やや不十分》 1《不十分》

NO	評価項目	学校自己評価	学校自己評価についての評価の説明及び改善策等	学校関係者評価委員評価	学校関係者評価委員会の意見等
1	学校は、特色ある学校づくりに取り組んでいる。	3.6	<ul style="list-style-type: none"> ・特色ある学校づくりにおいて、南会津町の方々と交流があるが、生徒にとってはとても貴重な経験となっているように感じる。 ・三年間を通じた南会津の方々と交流は、社会と学校、東北と関東を結ぶ特色ある活動である。保護者の参加をさらに促す宣伝力を入れる必要がある。 ・宿泊体験学習やそば打ちなど、「松伏中」ならではの取り組みをしている。 ・他校に比べ特色のある活動が多いと感じる。 ・とてもわかりやすい経営のビジョンが示されている。 ・生徒のよさを伸ばし、新学習指導要領を踏まえて、学び合いながら学力の向上を図る学校づくりが行われている。 	3.5	<ul style="list-style-type: none"> ・校長先生と先生方全員で、特色ある学校づくりをしている。 ・大変な中、宿泊体験等、色々と考えていただいていると思います。 ・南会津との交流、宿泊体験など体験の充実がされている。 ・様々な特色を生かし、生徒にとって貴重な学びの場を持っているように工夫されています。 ・英語教育に力を入れて様子が良くわかった。生徒さんの受講する姿がまじめだった。
2	学校は、積極的に生徒指導に取り組んでいる。	3.3	<ul style="list-style-type: none"> ・変化に気付いたときは、その都度該当生徒に声をかけたり、学年職員で情報を共有し合ったりしている。 ・放課後の電話、家庭訪問の頻度の多さなど、学校と家庭の結びつきが強まるような取り組みが行われている。 ・基本的には積極的に取り組んでいるが、学年間・教員間で差があるように感じる。 ・生徒への働きかけはよいと思うが結果が思うように出ないのが残念である。 ・職員数が減ったこともあり、学年関係なく、それぞれの立場で生徒に関わり見守っていくことが大切だと思う。そのためには、学校全体で足並みをそろえて生徒指導を行っていく必要がある。 ・生徒指導部会を定期的に行い全職員で共通理解のもとで指導が行われている。 	3.4	<ul style="list-style-type: none"> ・短期目標(中間・期末等)の設定をしている。 ・何かあった時、連携して迅速に対応されていると思います。 ・取組内容は把握していないが、地域との連携は積極的に行っているように思う。
3	学校は学校教育目標の実現に取り組んでいる。	3.4	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育目標を達成するための取り組みなど、学校・学年により差を越えて、重点及び方針が明らかになっている。 ・学校教育目標と研修課題がリンクする部分もあるので、日頃から意識して取り組みやすい。 ・学校により学年により頻繁に出されている、学校の様子もわかりやすく、教育の方針もわかりやすく示されている。 ・学校教育目標は各教室に掲示してあり、目に入りやすい。日頃から教職員が意識して指導に当たるためには、より周知していく必要がある。 ・授業時間の確保を定期的に行い、進捗調査も行いながら質的・量的に達成を図っている。 	3.4	<ul style="list-style-type: none"> ・学校により、とてもわかりやすく見やすく毎回来しみます。 ・教科で秀でている生徒に指導をしてもらうなど工夫している。 ・学校目標やクラス・個人目標等、教室に掲示してあり、わかりやすいと思います。 ・学校によりわかりやすく、生徒のようすが良くわかる。
4	学校は、学力向上に取り組んでいる。	3.4	<ul style="list-style-type: none"> ・教科で年間指導計画にそって取り組み教科会を重ねることで授業の充実を図っている。 ・月に一度の頻度で教科会を開いたり、授業研究会を行うなど、生徒の実態に合わせた授業を行うことができている。 ・学力向上に向けて、様々な取り組みをしているが、小中学校で既習すべきことができない生徒への授業の工夫・改善が課題である。 ・1人1人の先生方の取り組みや学年での取り組みなどを見ているとよく生徒の面影を見ていると感じる。 ・漢字や計算のコンテストをはじめとする、多くの小テストが行われ、さらにその補習に徹底的に取り組んでいて、基礎基本を習得するための学習が成されている。 ・生徒の意欲付けと学力向上にとても良い効果がある。 ・各教科、各学年で基礎基本の定着のため繰り返し取り組んでいる。 ・数学については、少人数で能力別クラスで授業を行う。 ・校内研修等で、各教科ごとの課題を抽出し、課題解決に向け取り組んでいる。学力の向上に向けて、学校全体で真摯に取り組んでいると感じる。 	3.1	<ul style="list-style-type: none"> ・英検対策など応じている。 ・学力向上に向けて様々な取組をしていますが、結果がおもしろくないのが残念です。個々に合った声かけ等必要と思います。 ・校長先生はじめ先生方の前向きな取り組みで、これから向上していくと思う。
5	学校は豊かな心を育む授業に取り組んでいる。	3.2	<ul style="list-style-type: none"> ・教科との関連づけはなかなか難しいように思う。 ・道徳の授業を置き換えること無く指導案を考へて行うことができている。 ・担任の先生方はよく取り組んでいる。 ・学級活動や教科指導をはじめとする様々な場面で豊かな心を育む教育が行われている。 ・学年で共通理解を固めながら、道徳教育を進めていると感じる。 ・特別の教科道徳に向けて一層授業の充実を図っていく必要がある。 ・道徳授業に関しては、クラスや学年によって、差がある。教科科に向けて、学校全体で研修していくよと思えます。 ・教科化にむけて、意識的に道徳を取り入れ実践している教員がいる。また日々の生活の中でも道徳的指導がされている場面が見られる。 	3.4	<ul style="list-style-type: none"> ・自然豊かな環境に囲まれた松中で、豊かな心が育てられている。 ・先生方がとても工夫して授業していると感じます。 ・教科の関連が不明。 ・個々の個性や価値観を認めつつ、教育していく事が必要と思います。 ・生徒さんの様子やいじめなどの状況をお聞きしたところ、適切に行われている。
6	学校は、「規律ある態度」の育成に取り組んでいる。	3.3	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員、来校者など、目上の方々に対するあいさつ・礼儀はよくできている。しかし、友達間やホームになると、怠惰になってしまう面があるので、細やかな指導を行ってほしい。 ・気持ちのいい挨拶ができる生徒がほとんどである。 ・よく言葉かけをし生徒の指導に当たっている。 ・教職員が生徒の手本となるようなあいさつや言葉遣いができている。生徒もそれを見習い、快いあいさつや、丁寧な言葉遣いができている。 ・全体的に丁寧な言葉遣いや、あいさつを行っている生徒が多いが、言葉遣いやあいさつなどは、今後指導していかなければならない。まず、教師自身から実践していかなければならないと感じている。 	3.1	<ul style="list-style-type: none"> ・先生方が手本となり、明るく元気にあいさつをしている。 ・あいさつは、学校内ではきちんとできています。外では、出ていない子も少しいます。 ・生徒の手本としては、教師間で温度差がある。 ・基本的に、あいさつ・丁寧な言葉遣いが出来ていますが、言葉の正しい使い方やケースがもっとわかればと感じます。 ・生徒さんは、きちんと挨拶が出来ているし、受講する姿も素晴らしいと思った。
7	学校は、児童生徒一人一人を大切にしている。	3.5	<ul style="list-style-type: none"> ・どの先生方も生徒の良さをうまく生かして声かけ等を行っている。 ・昼休みや放課後、空き時間に積極的に生徒と関わりコミュニケーションをとる教職員が多い。 ・生徒のよさを認めることはできても、なかなかそれを活かして伸ばすところまではできていないことがある。 ・教師が生徒の悩みや相談に適切に対応している。また生徒が相談しやすい環境が作られている。 ・教職員は、学年関係なく、生徒の様子を気にかけている。また、部活動や生徒会活動、学校行事等、様々な場面で生徒の良さを認める雰囲気がある。 ・教育相談部会が定期的に開催され、各方面と連携をとりながら対応している。 ・できるだけ生徒の悩みに気がつくよう生活手帳を使ってコミュニケーションを図っている。 	3.4	<ul style="list-style-type: none"> ・相談に応じてくれるが、問題解決まで努力してほしい。 ・生活手帳を通して、生徒とのコミュニケーションを図ったり、その都度アドバイスを行っています。
8	学校は、「健康・体力」の目標達成に取り組んでいる。	3.4	<ul style="list-style-type: none"> ・持久走を続けることなく、記録更新を目標に一生涯取り組む生徒が多い。体育祭や部活動も意欲的である。 ・体育科や部活動の顧問の先生方がよく活動させている。 ・本校の課題である柔軟性の向上に常に取り組んでいる。また、持久力がとても高く、運動量の十分な確保がされている。 ・学校保健委員会を年に2回開催し、教職員、保護者、学校医等が連携して体力を含めた健康課題の把握・分析を行っているが、周知に課題が残る。 ・一人一人に目標を持たせ、体力の向上に努めている。持久走の結果がたいへんよい。 ・体育科の先生方では情報が共有されて、その後の指導に生かしていると思われるがその他の教科の先生方全体には学校の課題等はあまり知られていない。 	3.5	<ul style="list-style-type: none"> ・体力テストにて向上している。 ・目標を一人一人定めた上で、体力向上に努めています。記録の貼り出しなど、向上心も出てくると思います。 ・グラウンドを一生懸命ランニングする姿に感心した。
9	学校は、学ぶ環境づくりに取り組んでいる。	3.2	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃に関しては、生徒教職員共に積極的に取り組んでおり、校舎は清潔感溢れ溢れている。言葉遣いに関しては友達間で正しい言葉遣いを使っている場面が時折見られるので、教職員から改善・指導をいれたい。 ・手を抜かず清掃に取り組んでいる。 ・校舎など比較的古い校舎に使用している。言葉遣いは教師も含め注意していきたい。 ・清掃活動がしっかりと行われていて、校内の美化が保たれている。 ・清掃に真剣に取り組む生徒が多い一方、清掃の手順が定着していないと感じる場面もある。年度初めや清掃の度に教員が長期的に指導していく必要があると感じる。 ・除草を定期的に行う必要がある。 ・それぞれの分組でのあり方は確立されていると感じるが、定期的に共通理解を図る機会が少ない。 	3.5	<ul style="list-style-type: none"> ・校地を本当にまめに清掃、美化に取り組んでいると思います。 ・清掃は生徒、教師共に協力が得られている。 ・校内外、とてもきれいに使われていると感じます。 ・手洗いトイレの清掃は、行き届いていた。
10	学校は安心・安全な教育環境づくりに努めている。	3.4	<ul style="list-style-type: none"> ・研修や訓練を行い、急に起こりうることにも対応できるようにしている。十分取り組んでいると感じる。 ・毎月安全点検がしっかりと行われている。また避難訓練防災訓練も定期的に行っている。 ・壊れた物など修理や修繕が速くよい。 ・校内研修等で事故等に対する訓練が行われている。 ・災害時を想定して、避難訓練を行っている。生徒が緊張感を持ち、自分の命を守る行動を学ぶ場になると良いと思う。 ・修繕箇所の修理がすすんでいる。 ・危険箇所の周知、修繕箇所の適やかな対応が全職員共通理解で実施されている。 ・倉庫や大庫になると、校内で再確認している箇所がある。修繕出来るところは、様々な方のおかげで、修繕されていると感じる。 	3.4	<ul style="list-style-type: none"> ・先生方の不審者、事故がおきた時、どんな訓練をされているのか知りたいです。 ・研修、訓練が行われている。Jアラート対策がある。 ・自然災害や問題が起きた時、すぐに一斉メール配信等行われているので、良いと思います。 ・通学路、安全確保が出来ていた。
11	学校は開かれた学校づくりを目指し、家庭・地域社会に積極的に情報提供を行っている。	3.4	<ul style="list-style-type: none"> ・学年のページ等、更新されていないものもあるが、積極的な情報提供はされている。 ・宿泊行事の様子をその日のうちに伝えたり取り組んでいると思う。 ・ホームページの更新が頻繁に行われていて、学校の情報や進路情報をタイムリーに提供してとてもわかりやすい。 ・ホームページには写真が多量に、保護者や地域の方々に生徒の活動を理解してもらいやすい内容となっている。 ・自分の学校のホームページをもっと自分自身が見るべきだと思う。 ・今年度から、ホームページがリニューアルされて、日々の様子をすぐ伝えることが出来たり、学年通信等を通じて、開かれた学校作りを行っていると感じる。 	3.4	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの充実、地域で学校だよりも充実している。 ・学年で少し差が出ているかと思えます。 ・ホームページの更新は少ないものの、地域への回覧板などの利用がある。 ・行事ごとにHP配信があり、日々の様子を見ることが出来るのが良いと思います。 ・HPは特に進んでいて、行事の予定など良くわかる。セキュリティ問題の検討が必要。
12	学校は、家庭・地域社会と連携協力し、問題解決に取り組んでいる。	3.4	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒一人一人を理解して、その生徒に応じた指導ができていると思う。 ・スロウ手帳を通じて、生徒一人一人の生活習慣の把握や改善を促し、細やかな連携・協力がはかかれている。 ・不登校やいじめに対して共通理解を図り、解決や防止にしっかりとあたる。 ・不登校については、家庭環境や学力など様々な課題を抱えている生徒が多いため、生徒理解を深め、より校内で連携して対応していく必要があると思う。その上で、学校外の専門的な関係機関を上手に活用できると良い。 ・安全室下校指導、取付パトロールなどを行っている。 ・月一回の安全の日を定めて、積極的に安全教育を行っている。またいじめ等にも、毎学期ごとにアンケートを実施し、積極的にいじめを解決していくとする姿勢が見られる。 	3.4	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯、通学路点検をもう少しお願いできればと思います。 ・町内パトロール、はたふりの実施、不登校の対応が行われている。 ・生徒一人一人に寄り添った指導が出来ていると思います。 ・良く取り組まれていると思う。

NO	評価項目	学校自己 評価	学校自己評価についての評価の説明及び改善策等	学校関係者 評価委員評価	学校関係者評価委員会の意見等
----	------	------------	------------------------	-----------------	----------------